

海外のニュース ～コロラドハムシの中国での発生状況～

本誌第8号「主な未侵入病害虫の解説」欄で紹介したとおり、コロラドハムシ (*Leptinotarsa decemlineata*) は北アメリカ原産の馬鈴しょの大害虫である。本虫は、1922年にフランスで発生が確認された後、またたく間にヨーロッパ中にまん延し、ロシアまで分布を拡大した。中国においては、1993年に新疆ウイグル自治区で初めて発生が確認された。本稿では、中国の研究者による2020年の報告等から、その後の中国における本虫の発生状況、防除等の取り組みについて紹介する。

新疆ウイグル自治区内では本虫の分布域が急速に拡大したが、2002年以降は薬剤散布、輪作、野生寄主植物の抜き取り等による防除が功を奏したほか、山や砂漠といった地理的障壁もあり、同自治区外への本虫のまん延はなかった。

しかしながら、ロシア沿海地方での本虫の異常発生等により、2013年にはロシアと国境を接する吉林省で、2014年には黒竜江省で、それぞ

れ発生が確認された。

これらの地域では、寄主植物の生育段階に応じた防除、薬剤のローテーション散布等により発生は減少（黒竜江省の事例では、2015年には565ほ場（422,000m²）あったが2018年には23ほ場（22,000m²））しているが、2019年6月時点において、中国では前述の3省（自治区も含む）46市で本虫の発生が確認されているところである。

なお、中国当局は、ロシアとの間で本虫の発生状況の共有、技術協力等に関する二国間協定を結ぶなど防除や発生調査等の対策に取り組んでいる。

参考文献：

Wang, C., H. XU, X. PAN (2020) Management of Colorado potato beetle in invasive frontier areas. *J. of Integr. Agr.* 19(2): 360-366.

Li, X. (2019) Surveillance on Transboundary Pest- Battle with Colorado Beetle. IPPC International Symposium for Pest Free Areas and Surveillance (online), available from < <https://www.ippc.int/en/publications/87916/> >, (accessed 2023-2-15).

ポジティブリスト対象病害虫の解説

— Grapevine red blotch virus —

2008年、アメリカ合衆国カリフォルニア州において、ヨーロッパブドウ (*Vitis vinifera*) の葉に赤色の斑点等の症状を現す Grapevine red blotch disease が初めて確認された。その後、本病には新種のウイルスが関与していることが明らかとなり、2016年にジェミニウイルス科 (*Geminiviridae*) に属する *Grapevine red blotch virus* (GRBV) と命名された。現在、GRBV はインド、韓国、アルゼンチンなどで発生が確認されている。

GRBV はブドウ属 (*Vitis* spp.) のみを宿主とする。ヨーロッパブドウでは、初め新梢基部の葉に葉脈間又は葉の辺縁部から広がる赤く不整形の病斑が現れる（右図）。また、葉脈の一部又は全てが赤く変色する。果実では熟期の遅延や果皮のアントシアニン含量の減少などをもたらす。

GRBV は接ぎ木伝染し、感染した苗木や穂木の移動によって分散する。カリフォルニア州では温室で捕捉されたツノゼミ科の一種 (*Spissistilus festinus*、日本未発生、本誌第101号を参照) から GRBV が検出されており、ほ場における伝搬への関与が示唆されている。

GRBV の侵入やまん延を防止する対策として、感染植物の除去、媒介昆虫の防除、ウイルスフ

リー苗（穂木）の利用などがある。

GRBV が日本国内に侵入・まん延した場合、ブドウ生産に多大な損害を与えるおそれがあることから、植物防疫法施行規則において検疫有害植物に規定されている。ブドウ属の苗木や穂木の輸入に際しては、輸入検査に加え、国内の隔離施設において一定期間栽培し、病徴観察及び精密検定 (PCR 法) により GRBV に感染していないことを確認している。



© 2022 Prof. Marc Fuchs, Cornell University & EPPO.

◎編集事務局からのお知らせ：「植物防疫所病害虫情報」は、130号をもって冊子での配布を終了し、植物防疫所ホームページでの掲載のみとなります。今後も国内外の植物の病害虫についてコンパクトにご紹介していきますので、引き続き宜しくお願いします。

発行所 横浜植物防疫所

発行人 森田 富幸

編集責任者 青木 勇治

掲載 植物防疫所ホームページ

<http://www.maff.go.jp/pps/j/guidance/pestinfo/index.html>

無断転載禁止

